

## 新年度のご挨拶

### 人権を基盤に、共生と挑戦で子どものミライを拓く学校

本校ホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

令和8年度は、38名の新入生と4名の転入生を迎え、小学部28名、中学部42名、高等部66名、合計136名の児童生徒とともに、新たな一年をスタートいたしました。

本校の学校教育目標である「つながり・チャレンジする 子どもたち・学校」にあるとおり、本校には、児童生徒一人一人、そして教職員一人一人の数だけ、「つながり」と「チャレンジ」があります。それぞれの違いが尊重され、人との関わりの中で安心して学び、挑戦することを通して、自分らしい学びを深めていくことが、本校の教育の原点です。

3月には、卒業生が本校を巣立っていきました。一時、静けさに包まれた校舎には寂しさもありましたが、社会へと歩み出す後ろ姿に、大きな期待とエールを込めて見送りました。そして4月、校庭の桜が咲く中、小学部・中学部を卒業した児童生徒は次の学部へと進み、進級した児童生徒もまた、それぞれの新たな学びへと歩みを始めています。

本校は、開校から17年目を迎えました。これまで大切にしてきた、人権を基盤とした教育を礎に、スクールパートナーである京都八幡高等学校との交流及び共同学習をさらに進め、地域とともにインクルーシブな教育を推進し、共生社会の実現を目指す「地域に開かれた学校」づくりを進めてまいります。学校説明会やオープンスクールをはじめ、スポーツ・文化の学校行事や、地域と連携した授業や取組を通して、地域の皆様と学び合い、支え合う関係をこれからも大切にしていきます。

また、本年度より、本校公式 Instagram の本格運用を開始いたしました。令和8年1月からの試行運用を経て、4月より、児童生徒の学びの様子や学校生活の一場面など、「学校の今」をよりタイムリーに発信してまいります。ホームページとあわせて、多くの皆様に本校の取組や魅力を知っていただく機会として活用していきたいと考えています。

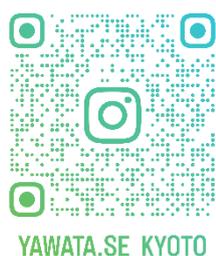
校長として2年目となる本年度も、「共生と挑戦でミライを拓く学校」の実現に向け、教職員一同、子どもたちの小さな一歩や大きな挑戦に寄り添いながら、教育活動に全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域、関係者の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動への御理解と御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



校舎内の桜(202603撮影)

本校 Instagram



令和8年4月

京都府立八幡支援学校

校長 千種 朋子